

健康シンポジウム

長寿県沖縄 の復活をめざして

願寿まーる



**入場
無料**

入場整理券 発行中

とき

平成 26 年

9/28日

開場 **12:00** / 開演 **13:00**
ところ **名護市民会館大ホール**

沖縄県の平均寿命等、健康に関するデータは下降線をたどり危機に直面しています。一朝一夕にして解決できないこの問題。県民の歩むべき方向を選択すべき時が来た。

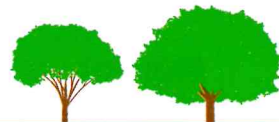
〈イベント〉

第一部

- 開会行事
- シンポジウム

第二部

- 癒しの時「太鼓と歌のビックショー」
- 抽選会 (豪華景品100点以上)



主催 健康シンポジウム実行委員会 名護市東江1-3-6 電話:0980-51-0616 FAX:0980-51-0628

共催 Enagic International co LTD

後援 沖縄県・北部市町村会・本部町商工会・本部町観光協会・名護市商工会・名護市観光協会・名護青年会議所・名護ロータリークラブ・名護ライオンズクラブ・名護社交飲食業組合・名護市婦人会・名護市老人クラブ連合会・名護市社会福祉協議会・名護市区長会・株式会社沖縄ホーム・勝連漁業協同組合・メガネ1番・株式会社アロマ(天然温泉)・鮨居酒屋たっちゃん・株式会社オッジ・フルーツ・イタリアン トラットリア GURAND BLUE・イタリアン パール里芭步樹・ヘナ専門美容室「マリン」・カラオケ居酒屋「のんちゃん」・株式会社エナジックカントリークラブ・株式会社エナジックススポーツシステム・南乃畑「名護大浦店」・農業生産法人沖縄還元フーズ株式会社・琉球新報社・沖縄タイムス社・RBC・OTV・QAB・NHK沖縄放送局・FM21 浦添・FMちゅらハート本部

健康シンポジウム

長寿県沖縄の復活をめざして みんなで考え取り組もう沖縄人の健康

かつて長寿県沖縄といわれ県内外からも、注目をあつめ長寿の手本とされてきたわが県は、ここ数年「平均寿命」等顕著に、その数値が降下の路をたどりつつあります。

ひとつの例、働き盛りの40代、50代の死亡率も全国で最も高く、これは明らかに中高年階層のメタボリック・シンドロームとの因果であり、目下、県も市町村も危機的状況を憂い、その歯止めの施策、処方箋を講じています。

健康づくりに関しては、本人の健康への認識に帰するところが大きですが、意識啓蒙、個々人の「自分の身体は、自分で守る。」つまりセルフ・ケアの観念と実行力が伴わないと真の健康は保たれません。

このような危機的状況を県民一人ひとりが真剣に、かつ親身になって対処し、みんなが健康で長生きできる地域社会の醸成に寄与できるようにこの大会を位置づけ、ひいてはこの催しが「長寿県沖縄復活のたたき台づくり、なお且つ将来の健康づくりの第一歩となるよう」充実した大会にしたい。

第一部

● 開会行事

総合司会 幸地 優子
(元琉球放送アナウンサー)

1. 開会のあいさつ

比嘉 克啓 (実行委員会副委員長)

2. 主催者あいさつ

石井 聖一 (株式会社 恵 専務)

3. 共催者あいさつ

大城 博成 (株式会社 エナジック 会長)

4. 来賓祝辞

北部市町村会 会長 志喜屋 文康 (恩納村長)

● 健康シンポジウム

● 基調講話

テーマ 「数字に見る沖縄県民の健康と現状と対応」

講師 鈴木 信 (沖縄長寿科学研究センター長)

● パネルディスカッション

テーマ 長寿県沖縄の復活を目指して

みんなで考え取り組もう沖縄人の健康

● コーディネーター

宮里 至 (元名護市市民健康課 課長)

● パネリスト

1. 食文化及び食生活の観点から

金城 笑子 (郷土料理研究家)

2. 水と人体生理から

石井 恵子 (株式会社 恵 社長)

3. 健康・長寿の観点から

鈴木 信 (沖縄長寿研究センター所長)

4. ライフスタイルの観点から

比嘉 純 (八重岳ベストライフセンター取締役)

5. 健康・スポーツの観点から

比嘉 良雄 (名桜大学理事長)

6. 福祉・介護の観点から

仲嶺 邦子 (デイサービス・結の里所長)

● エナジックガイダンス

パーソナリティー 真壁 ゆかり

● エナジックの現状と未来

大城 博成 (株式会社エナジック 会長)

第二部

余興 癒しの時間 身も心もさっぱりと

● 名護桜太鼓

● やんばる歌謡ショー

● 抽選会 (豪華景品100点以上)

● 閉会のことば 宮脇 辰成 (健康シンポ実行委員長)

フィナーレ、エナジックCM